

2021年度 夏期オンライン短期留学



コロナ禍で海外への渡航が制限される中、連携協定を締結するハワイ大学機構カピオラニ・コミュニティカレッジとオンラインによる短期留学を実施し、14名の学生（教育学部6名、看護リハビリテーション学部理学療法学科2名、看護リハビリテーション学部看護学科1名、幼児教育学科1名、社会福祉学科4名）が参加しハワイ文化や英語を学びました。

事前学習では新井謙司准教授の指導のもと、研修の意義や目的の他、自己紹介を英語で作成しました。

オンライン研修は、8月16日（月）からの第1グループと8月23日（月）からの第2グループに分かれ、一日当たり3時間を5日間のプログラムで実施しました。ハワイの文化を学んだり、ゲームやコミュニケーションの中で積極的に英語を使う機会に楽しみながら英語を学びました。最終日は、日本文化など紹介したいことを7分程度にまとめ、各自が英語だけでプレゼンを行いました。

